

学校で学び

学校教育目標

命を大切にし よりよい自分をめざして がんばりぬく子どもを育てる

地域や児童の実態

時代や社会の動向

関係法規

鹿市教育振興基本計画

家庭で育ち

会話のはずむ あたたかい家庭

- ◆基本的な生活習慣 生活リズムの確立
 - 挨拶、返事、言葉づかい
 - 早寝早起き、朝ご飯
 - 整理整頓や後始末
- ◆親子の触れ合いと手合い
- ◆家庭学習の充実
 - 授業とのリンク、家庭学習の手引き活用
 - 10分×学年+20分
 - 音読の習慣化
 - ノーメディアの実践

地域で大きくなる

安全で子どもが認められる地域

- ◆中郡地域コミュニティ協議会
- ◆スクールガード
- ◆スクールゾーン委員会
- ◆あいご会
- ◆放課後子ども教室
- ◆中郡児童クラブ
- ◆スポーツ少年団
- ◆見守り隊
- ◆学校支援ボランティア
- ◆本の会

めざす子ども像

明るく元気な子ども

- 規則正しい生活をする
- ◎ 安全に気をつけて行動する
- 心と体をきたえる

清くすなおな子ども

- ◎ 礼儀正しくする (挨拶日本一、返事、言葉遣い)
- 思いやりの心で優しくする
- 整理整頓・後始末ができる

理想をめざす子ども

- 集中してよく見る、聞く
- ◎ ねばり強く考え、行動する
- 読書に励む

めざす学校像：行きたい学校

- ◎ 学ぶ喜びや楽しさを実感できる学校
- 環境が整い、きれいな学校
- 生きる力を育成する学校
- 保護者や地域に信頼される学校



努力点・実践事項

めざす教師像：信頼される教師

- 自己を磨き、指導力のある教師
- ◎ 子どもに寄り添い、ほめて伸ばす教師
- 教児同行に努め感動を導き出す教師
- 互いに連携・協働する教師

確かな学力の定着と向上

- ◎ 個別最適な学び・協働的な学びの実現
- 学習のしおり・授業基本型有効活用
- ◎ 習熟度別少人数指導、外国語専科
- GIGAスクール構想の推進
- 基礎・基本の確実な習得(「読み・書き・計算」ドリルの徹底)
- 特別支援教育の充実
- キャリア教育、主権者教育の推進

豊かな心の育成

- ◎ 人権尊重の教育の充実
- 道徳授業・道徳コーナーの充実
- ◎ 1校1改革・・・『美しく』(玄関、水道、トイレ等)
- 朝読書、読み聞かせの実施
- 学校版環境ISO、JRC活動の推進
- ニコニコ月間、いじめ問題を考える週間、教育相談旬間の充実

健康でたくましい心と体の育成

- ◎ 授業における運動量の確保(25分以上)
- 縄跳びを中心とする一校一運動
- 生活リズム確立(新しい生活様式)
- 学級担任と養教等のTT授業
- ◎ 命の教育の充実(S63交通安全宣言校、H12発足交通少年団活動)
- ボランティア、勤労体験の充実

P

D

C

A

開かれた特色ある学校づくり

- 職員・児童・保護者・学校関係者による評価
- ◎ 家庭や地域等への情報発信 (PTA総会、学級PTA、各種配布物、学校HP)
- 県民週間、学校評議員会の実施(年3回)
- PTAとの連携(愛校作業、バザー、キラキラ調べ)
- ◎ 関係機関との連携(交通安全手紙渡し、校区立志の集い・グラウンドゴルフ大会)
- 学校運営協議会を意識した地域との連携

具体的な達成目標

- 確かな学力の定着と向上・・・特に国語・算数・外国語
 - ・鹿児島学習定着度調査、全国学力学習状況調査:市+5P以上
 - ・標準学力検査(NRT)偏差値平均:前学年時以上
 - ・単元、学期末テスト:平均80点以上
- 家庭学習時間「10分×学年+20分」:80%以上
- 挨拶:自分から、聞こえる声で、門礼、廊下での会釈:70%
- 靴・トイレのスリッパ揃え:80%以上
- むし歯の治療率:80%以上
- 不登校、交通事故、重大事故を「0」
- 「シャトルラン」「反復横跳び」「立ち幅跳び」:県平均以上
- 年間読書冊数:低学年120冊、中学年100冊、高学年90冊

職員の資質向上

- ◎ 働き方改革の推進(事務の効率化・業務改善)
- 学級経営力の向上(情報の共有、事例研究)
- ◎ 授業力の向上(授業を通じた研修、学年会での教材研究、相互授業参観の実施)
- 研修(道徳)の充実と校内体制整備
- 小中連携研修会の充実と研修事項の実践
- 服務規律「信頼される学校づくり委員会」
- 『チーム中郡』としての協力・協働態勢

